

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0904011

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】 ※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	B		
単位施策	1	雄武観光の売り込み	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	道の駅振興調査事業		見直し年度			
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	計画書の作成		関係課	#N/A		
事業目標	22年度		ハード/ソフト事業区分	2	ソフト事業	
住民参加 住民協働	2		関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容
計画内容	道の駅を充実するための調査 " 計画書作成	道の駅を充実させるための調査	道の駅を充実させるための調査	道の駅を充実させるための調査 ・意見集約	アンケート調査の検証	検証結果に基づく素案作成
	事業費(千円)	100	100	0	0	0
計画事業費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	100	100			
実績事業費	事業費(千円)	0	0	0	0	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	0				
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等) 実績なし	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果 C—継続/内容の見直し・変更	※前年度評価結果 C—継続/内容の見直し・変更	※前年度評価結果 A—継続/現状維持
			※前年度評価結果 B—継続/現状維持			
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値	調査	調査	調査	計画素案策定
		年度達成率	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	全体達成率	0%	0%	0%	0%	
	事業進捗状況	—	—		☆☆☆☆	

事業名	道の駅振興調査事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井弘道
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	河原 学

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	観光客等道の駅利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	道の駅改造計画の策定	
【抱える課題やニーズは】	狭隘なロビーと駐車場、魅力ある機能(売店・レストラン・体験施設等)の不足		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	雄武町の観光・地域情報の総合発信基地	① なし	目標年度	平成24年度
			目標値	〇〇
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	雄武町の顔として多くの観光客に利用される施設	②	実績値	〇〇
			達成度	#DIV/0! %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】			目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

課題あり	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	長距離ドライブが増え、女性・高齢者のドライバーが増加する中、安心して立ち寄れる空間が道の駅であり、観光客にとっては情報・休憩・地域の連携等求められていることから、現施設についての調査は必要であるが、雄武町観光の方向性と照らし合わせた
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	アンケート結果に基づいた改革素案を策定しておらず、意見反映等がなされていない。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

課題あり	判断の理由	コスト等は発生していないが、事務が推進できていないことから、計画的な事業推進が必要である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	雄武町全体の活性化及び雄武町観光にも大きく寄与するものであり、公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
D	D	
当初計画目標を達成していないが、新たな計画策定(事業)への移行を図るため、事業の終了検討が必要。	同左	

今後の展開方向(Action)		
終了	終了	
道の駅単独の改善計画ではなく、今後策定予定の雄武町観光マスタープラン(仮称)との連携を含めた、抜本的な改善計画の推進が必要であることから、アンケート検証をもって本事業は終了する。	同左	

※展開方向の区分
 ○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 ○終了 ○休止 ○廃止